

1. 科目名 (単位数)	第二言語習得理論演習 (2単位)	3. 科目番号	EIJP3341
2. 授業担当教員	松浦 康世		
4. 授業形態	講義、演習 (グループワーク、ディスカッションなど)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「第二言語習得理論」を必ず受講しておくこと。		
7. 講義概要	第二言語習得理論を踏まえ、更なる実践的な教育能力を身につけると共に、研究能力養成を目指す。本講座では、日本語教育と第二言語習得研究の間にはどのような関係があるのかを考えると共に、第二言語習得について、どのような研究や報告がなされているのか知見を深める。そのための方法として、紹介した論文や自分が興味のある論文を選び、それについてまとめ、発表する。		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・第二言語習得についての論文を読み、最近の研究の動向を知る。 ・日本語教育の場で第二言語習得がどのように応用されているか考える。 ・外国語学習体験について第二言語習得を通して考える。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. CiNiなどで必要な論文を検索し、授業で発表するためのレジュメを作成する。(10点) 2. 発表では、クラスの皆に分かりやすく説明するための工夫をする。(30点) 3. 意見交換、調査、分析を経て、研究成果をレポートにまとめて提出する。(30点) 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】授業内でプリントを配布する。</p> <p>【参考書】大関浩美『日本語を教えるための第二言語習得論入門』くろしお出版、2010</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 第二言語習得についての論文を読み、最近の研究の動向について自分のことばで説明できるようになったか。 2) 日本語教育の場で第二言語習得がどのように応用されているかについて説明できるようになったか。 3) 外国語学習体験について第二言語習得を通して考えたことを説明できるようになったか。 <p>○評定の方法</p> <p>以下の点を総合して評価する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業への参加態度 総合点の30% 2 試験 (小テスト・期末テスト・口頭発表試験 等) 総合点の30% 3 提出課題 (レポート等) 総合点の40% <p>なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	第二言語習得理論で学んだことが、実際に教育現場でどのように応用されているのかを、研究者たちの論文を読み、自分自身の体験と重ね合わせることで、考察を深めてほしい。		
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (学習の進め方、課題、評価方法)	事前学習	シラバスを読み、講座の概要を理解する。
		事後学習	時間割に沿って学習計画を立てる。
第2回	論文検索の方法、レジュメとレポートの作成方法	事前学習	第二言語習得理論の復習をする。
		事後学習	自宅で論文検索を試みる。
第3回	テーマ① 中間言語	事前学習	中間言語について調べる。
		事後学習	テーマに関連した論文を検索する。
第4回	テーマ② 習得順序と発達順序	事前学習	習得順序と発達順序について調べる。
		事後学習	テーマに関連した論文を検索する。
第5回	テーマ③ インプット・アウトプット	事前学習	インプット・アウトプットについて調べる。
		事後学習	テーマに関連した論文を検索する。
第6回	テーマ④ 文法を教える効果	事前学習	文法を教える効果について調べる。
		事後学習	テーマに関連した論文を検索する。
第7回	テーマ⑤ その他 (第二言語習得論全般)	事前学習	その他の第二言語習得について調べる。
		事後学習	テーマに関連した論文を検索する。
第8回	テーマ決定、レジュメ作成	事前学習	テーマを決定し、レジュメを作成する。
		事後学習	レジュメを完成させる。
第9回	テーマ① プレゼンテーション、意見交換	事前学習	担当の人は発表の準備をする。
		事後学習	レポート作成に取り組む。
第10回	テーマ② プレゼンテーション、意見交換	事前学習	担当の人は発表の準備をする。
		事後学習	レポート作成に取り組む。
第11回	テーマ③ プレゼンテーション、意見交換	事前学習	担当の人は発表の準備をする。
		事後学習	レポート作成に取り組む。
第12回	テーマ④ プレゼンテーション、意見交換	事前学習	担当の人は発表の準備をする。
		事後学習	レポート作成に取り組む。
第13回	テーマ⑤ プレゼンテーション、意見交換	事前学習	担当の人は発表の準備をする。
		事後学習	レポート作成に取り組む。
第14回	プレゼンテーション講評、レポート作成方法の確認	事前学習	レポートを完成させる。
		事後学習	作成したレポートの内容を再度確認する。
第15回	まとめ、レポート提出	事前学習	学期を振り返り、疑問点などを整理する。
		事後学習	今後の学習計画を立てる。